

「ナラティブものづくりと未来創造」

本シンポジウムでは新たな付加価値創出を試みる革新的設計技術の思考モードとして「ナラティブものづくり」を提起する。「ナラティブものづくり」とは、データ駆動発想とともに、統計的な価値判断からは漏れ落ちがちな人間の感情や情熱に目を向け、多様な価値判断基準を重層的・多層的に調和させ、経済成長と課題解決の両軸を同時実現するものづくり方法論のコンセプトである。人間の感情や情熱を未来創造に向けた「可能性の束」と位置づけ、それらを進歩するデジタル技術のポテンシャルとマッチアップさせるベクトルを議論していく。

主催：日本工学アカデミー（EAJ），立命館大学デザイン科学研究所センター
後援：日本工学会，産業技術総合研究所人間拡張センター，新技術振興渡辺記念会，
やわらかものづくり革命共創コンソーシアム

2024年3月28日（木）

立命館大学大阪いばらきキャンパス B棟3Fコロキウム

- 12:00 受付開場
13:00 開催挨拶 徳田昭雄 (学校法人立命館副総長(研究担当))
「立命館の目指す次世代研究大学」
13:05 Keynote 中村道治 (科学技術振興機構名誉理事長・EAJ顧問:EAJ正会員)
「技術と社会 - 新たな価値創造に向けて -」
13:30 特別講演 持丸正明 (産業技術総合研究所人間拡張センター長:EAJ正会員)
「顧客・住民共創によるナラティブもの・ことづくり」
13:55 特別講演 サトウタツヤ (立命館大学教授:日本質的心理学会理事長)
「人々の願いを知るためのTEA(複線径路等至性アプローチ)」
14:20 ブレイク
14:50 フォーカス 佐々木直哉 (立命館大学客員教授:EAJ正会員)
「ナラティブものづくりの可能性」
15:15 研究成果 中谷光男 (山形大学オープンイノベーション推進本部事業クリエイティブマネジャー)
「家電設計をナラティブ概念で振り返る」
15:30 研究成果 古川英光 (山形大学教授:EAJ正会員)
「3Dフードプリンターのナラティブ開発」
15:50 研究成果 善本哲夫 (立命館大学教授:EAJ正会員)
「未論理的要素と集合知発想」
16:10 クロージング 城石芳博 (EAJ専務理事:EAJ正会員)
16:15 終了
■ 16:30~18:00 交流会 キャンパス内「みなめんcafe」(会費制：5000円)
* 立命館ビール生サーバー・クラフトサイダーも提供予定

参加費：無料

申し込み：<https://forms.office.com/r/wdrCt87JxR>

(2024年2月12日~3月15日)

問合せ先：立命館大学デザイン科学研究所事務局
〒567-8570 大阪府茨木市岩倉町2-150

E-mail：rcds@st.ritsume.ac.jp

TEL：072-665-2570 (FAX：072-665-2579)



* 申し込みされた方には
別途アクセス案内をメール
にてご連絡差し上げます。